



TCA

—NEWS—

Vol. 68 12月号

発行
富山市民国際交流協会
広報委員会

〒930-0002 富山市新富町一丁目2-3
C i Cビル3F 富山市国際交流センター内
TEL (076) 444-0642 FAX (076) 444-0643
発行責任者 広報委員会



国際交流 フェスティバル 開催

オープニングパフォーマンス
"show ♥ do!!"
各大陸からの代表が披露



外国人カラオケ大会優勝者は?



各国紹介ブース



韓国語クラスのみなさんの歌

Can't wait for next year festival

Heba Emam (Egypt)

Every year in Toyama City, inside the CiC building an international exchange festival is held. Which is an event no one would ever want to miss. It's not only a day for Toyama foreigners to represent their countries yet to explore others. So it's a day full of knowledge for everyone who happens to be inside this room, even kids. In a personal experience, I came to study a lot about Egypt before representing her and amid that I discovered the beauty of Egypt and so I tried to mediate that back to the people who visited my booth.

At the same time, I came to discover the beauty of other people countries, I even got to know about countries I have never heard about their name before.

Every year I try to make something different, so this year I wanted to let visitors taste the typical Egyptian dish, which was "kushari". Like it or not, it's enough to make people know how it tastes, which is an experience in itself. My husband also thought of wearing the Egyptian traditional clothes "galabia". So in such an easy and interesting way the Japanese people came to watch, taste, see and talk not only to one culture but at least for 20 others.

If I would like to describe that day I would say "it's a culture crucible, only made for entertaining and educating not only the people of Toyama yet the participants themselves." Thanks for everyone who worked hard all over the year to make that day such a successful one...



特集 国際交流フェスティバル 2010

今年は国際交流協力団体30団体、25ヶ国からの外国の方たちが参加があり、また、多くのボランティアスタッフのもと多くの方々が、『見て、食べて、体験、学び、交流』を楽しみました。

新企画としては、オープニングパフォーマンス『show ♥ do!!』では、何ヶ月も前から準備、練習をしてきた各大陸からの代表者らがその成果を披露しました。カラフルな看板はフェスティバルの会場を飾りました。ステージでは、中南米や中東の踊りを体験。ロシアや中国の小物作り、こどもプログラムとして世界の歌遊び等があり、盛りだくさんのプログラムでした。各国紹介ブースでは22ヶ国が参加し、子どもたちは『世界のこんにちを調べよう』ラリーを楽しみました。

パラグアイのステキなダンス



サンバが熱い



各国紹介ブース(オーストラリア)



日本ブース
伝統的な遊びとお手前体験



ハワイアンカフェ ワイキキ



各国紹介ブース(ジャマイカ)



各国紹介ブース(韓国)



和室での茶道



小原流のいけばなを体験



待ちどろしい来年の国際交流フェスティバル！

毎年、富山市にあるCiCビルで国際交流フェスティバルが開催されます。だれもが見逃したくないイベントです。富山に住んでいる外国人が自国の紹介をするだけでなく、他の国の文化に触れることができる日でもあります。この部屋にいるみんなにとって学びに溢れる日でもあります。子供たちにとってもです。個人的にはエジプトの発表の前に自国については多くのことを調べました。その過程でエジプトの魅力を発見し、私のブースにくる方たちにそれを伝えようと思いました。同時にいろいろな国々の魅力を発見するようになり、以前名前も聞いたことがない国についてその魅力を発見しました。

毎年、少し違ったものにしようという心がけています。それで、今年はエジプトの典型的なエジプト料理である“クシャリ”を味わっていたきたいと思います。みなさんが好きかどうか分かりませんが、どんな味で、どんなものか知る機会を提供できたことと思います。主人の方は、エジプトの民族衣装の“ガラビア”を着ることにしました。“見たり、食べたり、出会う”という簡単で興味深い方法で、日本人たちには、一つの文化だけではなく、少なくとも21カ国の文化に触れることができたことと思います。

いうなれば、この催し物は文化のつぼであり、また富山の方々だけでなく、外部からの参加者にとっても、楽しみや学びの場となったと思います。成功に導くために一年以上もかけて準備をしてくださった方々に感謝申し上げます。

訳文です

ヘバ エマム (エジプト)

11月13日(土)&14日(日) CiCビル内

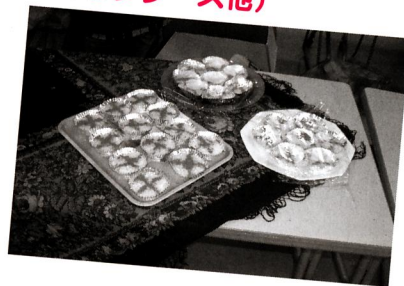
中国ブース“結芸”
上手にできたかな？



国際交流協力団体による
活動紹介



お国自慢のお菓子も登場
(イランブース他)



こどもプログラム“世界の歌遊び”
歌あそびで世界一周



“世界のこんにちはを集めよう”
ラリーに子供達が参加



子供達もカポエラを披露



“CHÁ DA TARDE”
—ブラジルを知ろう—



ロシアから参加のみなさん
の美しい歌声...



各国紹介ブース(コンゴ民主共和国)



書道体験



今年も大人気
トルコののび～るアイス



“地震のとき”

災害についての展示や最近いろいろ種類がある非常食を紹介、試食してもらいました。また最近作成した防災マップを配り、避難所についてもお話ししました。



その他、英語表現コンテスト、ロシア語スピーチコンテスト、きもの・民族衣装試着体験、世界自然・野生生物映像祭優秀作品上映会、雅楽演奏など

“Toyama through my eyes”

Garima Kaul (India)

During my journey from New Delhi to Toyama, I had mixed feelings; sadness on leaving my country, family and friends and excitement to experience the rich and very different culture of Japan. Two things that worried me the most were the language and food in Japan. However, my stay of about 19 months in Toyama has been a very enriching experience. The relax and safe environment, kind people, bounty of nature from Tateyama to the beach, sakura and hot springs, well connected location, delicious fruits, rice and fresh sea food of Toyama have been some of the contributing factors that have made my stay a pleasant one. People welcomed and accepted me with open arms, and I have made some very good friends. Also I had the chance to learn Japanese, learn Japanese cooking and participate in many other culture-exchange events. I am highly impressed by the people of Toyama who take responsibility in taking care of their prefecture and find happiness even in small things. I would be very happy to see collaborations and exchange programs between India and Japan and if I have an opportunity I would love to visit Japan again.

これまでの行事アルバムより



夏季日本語集中講座 入門・初級・中級 8月2日(月)～7日(土)

今年のテーマは「なりきりで学ぶ日本語」。入門・初級・中級の3クラスに7カ国24名が受講し、帽子屋さん、スーパーの出張販売、冬ソナの吹き替えなどに挑戦し楽しく学びました。特別講座として、ゴミの分別、消しゴムハンコ作りにも挑戦。ゴミの分別わかるようになったかな。



多国言語文化交流クラス メキシコ&スペイン語 8月7日(土)

講師 Ms. ISAAC TRELLES Fallon
講師のISAAC TRELLES Fallonさんは、お祭り、食、住宅、美術館、スポーツ、などをトピック毎に対象的な2枚の写真を用い日本とメキシコの文化の違いを視覚的に説明していただき、とても斬新なアプローチによる講座でした。



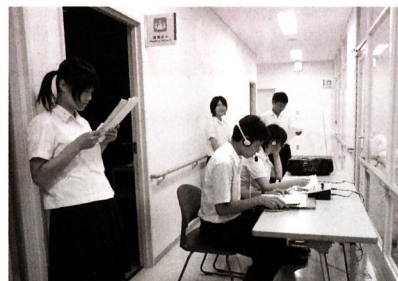
富山まつり「おわら踊り」に参加 8月7日(土)

7月のおわら踊り練習会に参加した人も、当日参加で初めておわらを踊る人も、日本人スタッフのお手本の踊りを参考に輪踊りを楽しんでいました。上位入賞は逃しましたが、ぎこちないながらも皆さん一生懸命で気持ちの良い夕べでした。



ようこそ富山へ交流会 8月28日(土)

新しく富山へ来られた方々が、少しでも早く富山に慣れるように、またお友達ができるようにと毎年8月に開催。今年は66名が参加し、世界のお茶とお菓子を囲みながら交流しました。



高校生のための 実践 英語通訳・ガイド入門講座 8月4日(水)～7日(土)

今年で5年目で7名の高校生が受講。スーパーカミオカンデでニュートリノを研究しておられるルイス・マーティン氏をスピーカーに迎え、同時通訳の練習をしました。高校生たちは新しい世界に触れ、宇宙への新たな関心をかきたてられたようでした。



英語スピーチと討論の会 8月10日(火)

"Some aspects of Japanese culture"
スピーカー 神保 正氏

日本文化の特徴は 他国が狩猟文化であり明確なコミュニケーションが必要で有ったのに対して農耕文化中心の日本ではあいまいさ、"察する"などに代表されるコミュニケーションが発達した。
"タテ社会""甘えの構造"などの日本的コミュニケーションについても語られた。



もっと知ろう世界のくらし「スリランカ」 8月29日(日)

**講師 ニルカ・アベワルダナ氏
チャトウリカ・アベワルダナ氏**

アベワルダナさんご夫妻に、スリランカの生活習慣について講演をお願いしました。

特に興味深かったのは

- ・重要なことは全て、祈祷師による占いで決定する。結婚も相性が悪いと判定されれば、いくらお互いが好き合っても、破談になる。

- ・男性優位社会。女性は酒、タバコはご法度。アベワルダナ夫人は日本に来てからも、アルコール類は飲んだことがない。父親、夫の権威が大きい。

- ・料理は全てカレー。煮物に色々なカレーをかけて食べる。日本と随分違うお国柄に、約30人の聴衆も熱心に耳を傾けていました。

私の見た富山

訳文です

ガリマ コール (インド)

ニューデリーから富山へ行く途中、私はとても複雑な心境でした。故郷、家族、友人と離れる寂しさと裕福で全くインドとは異なる日本の文化を体験するという期待感。とても心配だったのはことごと日本食。しかし富山での19カ月はとても実り多いものでした。くつろぐことができる安全な環境、やさしい人々、立山から海岸までの豊かな自然、桜、温泉、交通の便のよさ、おいしい果物、お米、新鮮な魚介類、それら全てが私の滞在を心地よくしている要素となりました。みなさん私を歓迎し、受け入れてくださり、良い友達ができました。また日本語、日本料理を学ぶ機会にも恵まれ、様々な文化交流のイベントに参加しました。

富山の方たちが富山をよくしようと大変一生懸命なこと、小さなことに対しても幸せを見つけることにたいへん感銘を受けました。インドと日本との協力、交流プログラムが実現すればたいへんうれしく思います。また機会があればぜひもう一度日本を訪ねたいです。

これまでの行事アルバムより



日本語ボランティア登録者研修 『こどもの日本語教育と宿題を考える』 8月28日(土)

"こどもの宿題を考える"というテーマで、教室と学習者の環境を結ぶ宿題について深く掘り下げて学習しました。



月季の会 「日本料理を習いましょう」 9月4日(土)

中国人9人(3組の夫婦)とボランティア3人の12人のメンバーで日本の「普段のおかず」を作りました。

「煮物や味噌汁を作りたい」との希望があったので、筑前煮・みがきにしんとじゃがいもの煮物・白あえ・サラダ・味噌汁・寒天のデザートを作りました。

材料を並べると「ごぼうを買った事がない」「どうしたらいいの?」と言う人もいて、包丁の背で皮をこそぐ事をみんなでやってみる。どの調理台も大にぎわいです。出来上がった料理は、テーブルを囲んで楽しく交流をしながら味わいました。



ディスカバー富山 9月26日(日)

日程の関係で例年よりやや外国人の参加者が少なかったが、日本人のガイドが積極的に話しかけたり、昼食後のディスカッションも盛り上がり充実した一日であった。



料理交流会(日本料理)(3) 10月6日(水)

「季節をおいしく食べよう」&健康チェック

おはぎ3種、プリの簡単照焼き、きのこ汁

はじめに、保健師による血圧測定と尿検査をしました。料理教室では簡単にできる照焼きの作り方を学びました。今回はプリでしたがサンマやアジでも作れるとのことでした。「家でもさっそく作ってみたい。」と参加者たちは口々に「おいしい」と箸を進めていました。また、自分の健康を気にしている人は「食事で何に気をつけたらよいですか。」と管理栄養士にたずねていました。

英語スピーチと討論の会 10月12日(火)

"An Australian view on the environment"

スピーカー Ms. Kerrie Hankinson

オーストラリアは、その昔熱帯雨林に覆われていたが、今はほとんど砂漠である。他の大陸から隔絶されているので、ユニークな動物がいる。コアラ、カンガルーなど爬虫類の種類の多さは世界一。シドニーは最大の都市で人口400万人、最古(1788年より)の都市。シズモアは46,000人で火山性の土地であり亜熱帯雨林に覆われている。キャンベラは300,000人で首都である。ヨーロッパが持ち込んだ外来種が、在来種を圧迫しており、工業化による環境問題も深刻だった。最近になってこのことに対する問題意識が高まった結果、厳格な検疫システム、国立公園の整備、環境教育が重要視されてきている。"Landcare" キャンペーンがある。



多文化共生語学 ボランティア入門講座 10月30日(土)

身近にある生活情報を外国人と共有できるようにすることが多文化共生社会では必要です。第4回は新しく始まった水上ラインと石倉延命地蔵について説明ができるように基本表現を学びました。第5回は外国の方たちが地域の人たちと関わるきっかけとなるよう『町内運動会や夏祭りカラオケ大会の案内とお誘い』をトピックとし、表現を学びました。



日帰り交流会 「八尾の街を歩こう」 11月7日(日)

総勢36名JRに乗って八尾に向かいました。数日前からの雨模様から一転して当日は車窓から立山連峰の雄姿が眺められる絶好の行楽日和に恵まれ、それだけでみんなの気持ちはウキウキ。越中八尾駅から街中心部まで徒歩約30分の予定のところ、西町の石垣や何気ない町並みが珍しく、また川べりの木々の紅葉も美しかったりと写真を撮りまくり、1時間近くかかりようやく昼食の場所観音寺に着きました。お茶とみかんの接待を受け、また国際交流の経験豊かな今井住職さんの有難い貴重なお話をこの時ばかりは皆、神妙に聞き入りました。曳山会館での展示ルーム見学、おわら踊りのミニ講習会の後、日本の道百選に選ばれた諏訪町の石畳通りを歩き帰路につきました。正に八尾の街を歩いた1日でした。

お知らせひろば

これからの行事予定

お申し込み・お問合せは当協会まで

TEL (076)444-0642 FAX (076)444-0643

1月～3月までの休館日…1/1、1/18、2/15、2/16

行事	日時		ところ	担当委員会	会費	対象
多国言語文化交流クラス オーストリア&ドイツ語 講師 ツォウベウ・ウォルフガング氏	12月4日(土)	13:30～15:00	当センター	国際教養	200円	会員・一般
英語スピーチと討論の例会会 スピーカー Ms. Yoshimi Murakami "How to improve our english skill"	12月14日(火)	18:30～20:00	当センター	国際教養	無料	会員
料理教室(お正月料理)(4)	12月16日(木)	10:00～13:00	富山市中央保健福祉センター	ボランティア	300円	外国人・会員
多文化共生語学ボランティア入門講座⑥	12月25日(土)	13:30～15:30	当センター	---	会員無料/一般500円	会員・一般
英語スピーチと討論の例会会 スピーカー 富山大学医学部・病理学研修医 DANG THANH CHUNG 氏	1月11日(火)	18:30～20:00	当センター	国際教養	無料	会員
新春国際交流のつどい2011	1月16日(日)	14:00～16:00	CiC多目的ホール	合同	会員1000円/外国500円 一般1500円	外国人・会員・一般
月季の会(料理)	1月22日(土)	10:00～14:00	愛宕公民館	---	500円	中国人
富山大学留学生ホームビジット	1月29日(土)	10:00～17:00	---	ボランティア	---	---
多国言語文化交流クラス 「シンガポール」 講師 オン カイチン 氏	2月5日(土)	13:30～15:00	当センター	国際教養	200円	会員・一般
ヨガ体験	2月6日(日)	13:30～15:00	当センター	文化交流	無料	外国人・会員
料理教室(ひなまつり料理)(5)	2月17日(木)	10:00～13:00	富山市中央保健福祉センター	ボランティア	300円	外国人・会員
ポーリング交流会	2月又は3月	未定	未定	文化交流	未定	外国人・会員
国際交流TCAカレッジ	2月又は3月	未定	未定	総務企画	未定	会員・一般
ボランティア講演会 講師 川淵 映子氏 アジア子どもの夢代表	3月6日(日)	14:00～15:30	当センター	ボランティア	未定	会員・一般
私たちの活動説明会	3月13日(日)	14:00～15:30	当センター	合同	無料	会員・一般
日本語ボランティア登録者研修 「外国語教授法を学ぼう」	3月19日(土)	10:30～12:30	当センター	---	会員無料 一般200円	会員・一般
もっと知ろう世界のくらし 「アラスカ」 講師 ウィリアム・モア氏	3月27日(日)	13:30～15:00	当センター	文化交流	会員無料 一般200円	会員・一般
中国語集中講座	3月	未定	当センター	国際教養	未定	会員・一般

行事につきましては、ホームページ <http://www.tca-toyama.jp> でご確認ください。協会までお問い合わせください。

☆富山市総合防災訓練参加

9月25日(土)

水橋漁港フィッシャリーナにて行われ、57名(うち外国人8カ国27名)が参加。英語、中国語、韓国語、ポルトガル語の4ヶ国語で避難所における外国人対応訓練、本部での4ヶ国語によるアナウンス訓練、AEDにおける通訳訓練を行った。地震体験や炊き出しの試食も体験。外国人住民には防災マニュアル・マップを配布し、災害に対する備えの大切さも説明した。(事前研修会は8月28日(土)に開催)



☆防災マニュアル・避難マップ 外国語版作成

外国人住民の方々に防災知識を身につけてもらうことを目的とし、今年度、英語、中国語、韓国語、ポルトガル語版を作成しました。随時配布しています。



パキスタン洪水災害救援金募金のお礼

パキスタン洪水災害救援金募金活動に多くのご協力をいただき、誠にありがとうございました。

みなさまからお寄せいただいた募金の総額5,214円は、日本赤十字社を通じて復興支援に役立てていただくよう振込みいたしましたことをご報告いたします。

被災者救援金募金バザー

当協会では、事務所カウンター脇でつねに被災者救援金募金のためのバザーをおこなっています。

図書コーナーで貸出・閲覧していた雑誌・書籍および、会員の皆さんからご提供いただいた遊休品などです。

特に決まった値段はありませんので、皆様のお志をお願いいたします。

☆集まった収益金は、日本赤十字社を通じて被災地に寄付しています。

おめでとうございます！！

平成22年度 富山市表彰
北東 俊夫さん

平成22年度 とやま国際草の根交流賞
轡田 民子さん

編集後記

今年は暑い暑い夏でした。この暑さいつもまで続くかと思っていたら、いつの間にか秋風を感じて、気がついたら寒い寒い冬の風。また暑い夏が恋しくなっています。こんな思いで1年が過ぎていくんだなあと季節の変わり目毎に思っています。(進歩がないのかな?)

広報委員会